

第2学年 学級活動（2）学習指導案

1 題材名 「何でも食べて元気いっぱい」

（内容（2）の工 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成）

2 研究主題との関わり

- ・好き嫌いなく、何でも食べれば元気な体をつくることができ、日常生活を元気に送るだけでなく、体育の時間にも元気に運動ができることに触れる。 （教科等横断）
- ・学習したことをもとに自分のめあてを決定し、生活の場面での実践していく。 （生活との関わり）

3 本時の学習指導

（1）目標

- ・自分の体の健康と食べ物の3つの働きとの関わりについて理解することができる。 【知識及び技能】
- ・今までの食事を振り返り、好き嫌いせずにバランスよく食べることの大切さについて考えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】

（2）展開

| | 学習活動 | 学習内容 | ○指導上の留意点 ◎評価 ☆教科等横断 ★生活の場面 |
|---|---|---|---|
| 導入 つかむ | 1 アンケートの結果と給食の残食の写真を見て、クラスの中で好き嫌いが多いことを知る。 2 アンケート結果、見て気付いたことを話し合う。 | | ○学級の共通の問題として捉えられるように、統計資料を活用し、話し合う。 ○児童から出された意見をもとに、問題点を明らかにし、みんなで解決していこうという意欲を高める。 |
| 展開 さぐる | 3 本時の題材を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px auto; width: 80%;">何でも食べて 元気いっぱい</div> 4 食べ物には3つのはたらきがあることを知る。 5 嫌いな食べ物を食べなかったらどうなるか考える。 | ○3つのはたらき ・血や肉をつくるもの （赤） ・熱や力になるもの （黄） ・体の調子をととのえるもの （緑） ○好き嫌いなく食べることの大切さ ○思考ツールの使い方 | ○アンケートの結果や気付いたことの発表を踏まえ、教師が本時の題材を提示し、解決に向けての意欲化を図る。 ○養護教諭の話を聞く。 ○給食の時に使われている食材が全て3つのはたらきに分けられることにふれる。 ◎自分の体の健康と食べ物の赤・黄・緑の3つの働きとの関わりについて理解している。 （知識・技能）【発言・学習カード】 ○「好きな物ばかり食べていたらどうなるか。」と補助発問をし、考えを深められるようにする ○付箋に書き、交流ができるようにする。 ○思考ツールを使い、グループで意見をまとめられるようにする。 ☆好き嫌いなく、何でも食べれば元気な体をつくることができ、元気に運動ができることに触れる。 |
| みつける | 6 自分の考えを交流し、元気いっぱいの体をつくるためにはどうしたらよいかグループで話し合う。 | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 好き嫌いなく、何でも食べると、元気な体を作ることができ、体育の授業で元気に運動することができますね。 </div> | |

| | | | |
|--------------------|--|--|---|
| <p>終末 ①決める</p> | <p>7 話し合ったことを参考にし て、自分のめあてや実践方法 を決める。</p> <p>8 実践への意欲化を図る。</p> | <p>○めあての決定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今日の学習をもとに、こ れからどのように生活 していきたいか考えま しょう。</p> </div> | <p>★自分なりのめあてを具体的に決め られるように支援する。</p> <p>○普段から好き嫌いが無い児童に は、三角食べやよく噛んで食べる などのステップアップしためあて を考えさせるようにする。</p> <p>◎自分の今までの食事を振り返り、好 き嫌いせずにバランスよく食べる ことの大切さについて考えている。 (思考・判断・表現) 【発言・学習カード】</p> <p>○1週間実践し、自己評価できるよ うにする。</p> |
|--------------------|--|--|---|

4 板書計画

